

## 平成24年度教育研究活動報告書

氏 名	井本 伸	所 属	経済情報学部経済情報学科
学 位	博士（経済学）（神戸大学）	職 位	准教授
専門分野	マクロ経済学		
I 教育活動			
本年度担当科目			
学 部	経済学入門II、マクロ経済学I、マクロ経済学II、経済経営情報実習		
大学院	マクロ経済学特論		
II 研究活動			
これまでの主な研究業績（5件まで）			
<p>(1) (論文) An example of nonlinear endogenous business cycle model: built in the trade union, Economics Letters, 2003.</p>			
<p>(2) (論文) 経済主体の活動期間が有限であるような連続時間型世代重複モデルに関する考察、沖縄国際大学経済論集、2004年</p>			
<p>(3) (論文) 効率賃金モデルと内生的景気循環について 沖縄国際大学経済論集、2007年</p>			
<p>(4) (論文) 沖縄移住を考える～ブームはいつ起こったのか？ 沖縄国際大学経済論集、2009年</p>			

(5) (論文) 沖縄移住を考える～どのような人が移住してきているのか？  
沖縄国際大学経済論集、2010年

本年度を含む過去5年間の研究業績

(1) (共著) 「1からの経済」碩学舎、2010年

現在の研究テーマ (3つまで)

(1) マクロ経済学と労働市場

(2) 中期マクロ動学

研究テーマの  
進捗状況

(2) については、月に一度他大学の先生と研究会を行っている。来年度、研究書を出版予定。

学会、所属団体における活動

所属学会・所属団体 役職等

日本経済学会、日本財政学会、沖縄経済学会